

**インバウンド向けコト消費発掘・拡大事業実施業務 評価基準**

評価項目および判断基準		配点
<b>1. 全体について【10点】</b>		
業務実施の方向性、スケジュールおよび管理体制は適切か。	10	
<b>2. 事業の内容について【70点】</b>		
コンテンツ開発の実施内容および手法は、具体的に示されているか。	10	
ターゲットに対し、函館市への旅行需要を喚起させるために効果的な商品造成が期待できるか。	20	
造成したコンテンツの販売支援・情報発信・販路拡大方法は、具体的に示されているか。	10	
外国人観光客数および観光消費額の増加につなげるために、効果的かつ実現性・妥当性の高い内容となっているか。	20	
特に特筆すべき独自の提案が示されているか。	10	
<b>3. その他【20点】</b>		
企画提案者は類似業務を受託し、優れた実績を上げているか。	10	
上記の評価項目以外で、特に優れているとして加点すべき提案内容がある場合には、その内容を以下に記載の上、最大10点までの範囲で加点。	10	
<b>合 計</b>		<b>100</b>

各項目の得点を合計したものを各審査委員の得点とし、各審査委員の得点を合計したものを、当該企画提案書の得点とする。(各審査委員あたり100点満点)  
 なお、評価基準は以下のとおりとし、原則として絶対評価により評価する。

《採点段階区分表》

段階	当該項目の評価	係数	例示(仕様書に要件が定められている場合)
A	優れている	1.0	仕様書の要件以上の優れた内容となっている。
B	やや優れている	0.8	↑
C	普通である	0.6	仕様書の要件を満たした内容となっている。
D	やや劣っている	0.4	↓
E	劣っている	0.2	仕様書の要件を満たしていない。